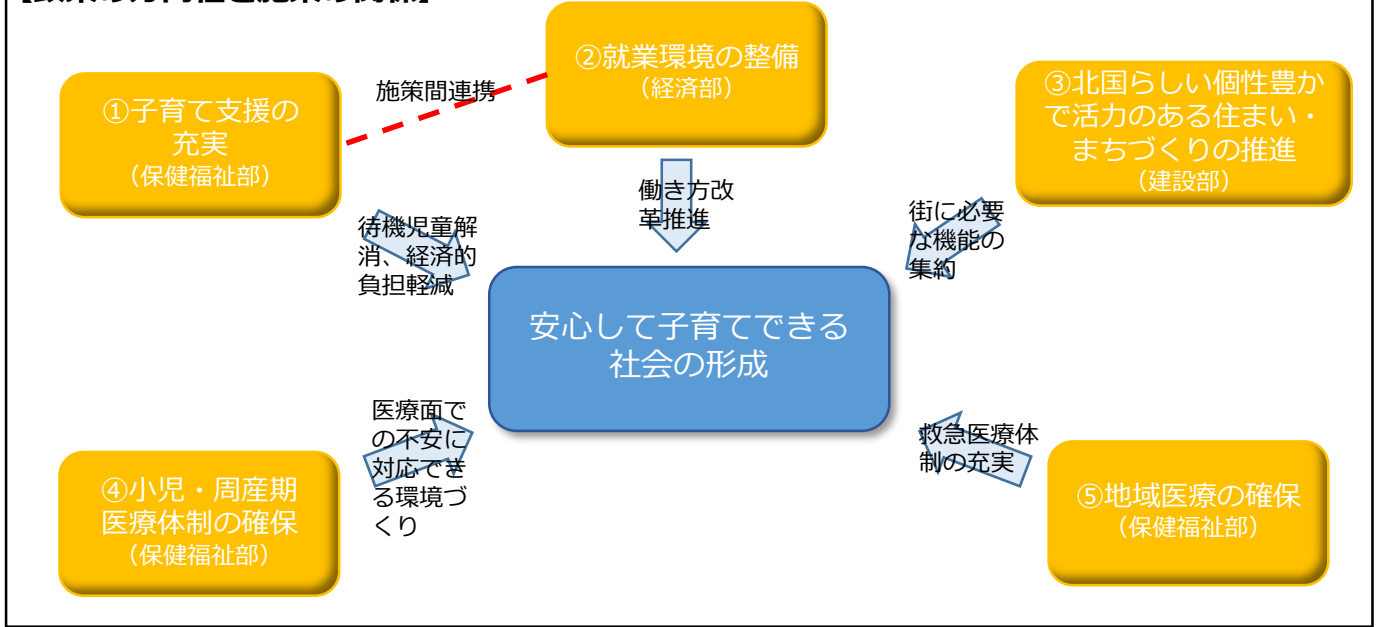


1 分野：生活・安心

(1) 政策の柱：安心して子どもを生育できる環境づくりの推進

B 政策の方向性：安心して子育てできる社会の形成

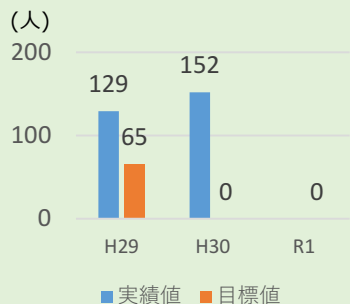
【政策の方向性と施策の関係】



| 施策名 | 課題等 | 主な取組 | 総合評価 |
|------------------------------|--|---|------------------|
| ①子育て支援の充実 | <ul style="list-style-type: none"> 待機児童の解消が図られていない 実際に持つ子どもの数が少ない理由に、経済的な理由が最も多く挙げられている | <ul style="list-style-type: none"> 市町村の認定こども園等整備費用に対する助成 子ども・子育て支援体制の着実な推進 子どもを安心して育てることができる体制整備 ほか8つの取組 | 効果的な取組を検討し引き続き推進 |
| ②就業環境の整備 | <ul style="list-style-type: none"> 全員参加型社会実現にむけ、働き方改革に取り組むことが必要 非正規労働者は、正規労働者に比べ賃金が低く、有配偶率も低い傾向にあり、少子化の更なる進行が懸念 | <ul style="list-style-type: none"> 労働問題セミナーを開催 労働相談ホットラインを設置 仕事と家庭を考えるシンポジウムにおける事例発表や基調講演 ほか7つの取組 | 効果的な取組を検討し引き続き推進 |
| ③北国らしい個性豊かで活力のある住まい・まちづくりの推進 | <ul style="list-style-type: none"> 生活関連サービスやコミュニティ機能の維持が課題 子育て支援などに対応した道営住宅の整備、良質な民間住宅の普及促進などのまちづくりを推進することが必要 道内の空き家は年々増加傾向 | <ul style="list-style-type: none"> 地域課題・広域的な需要に対応した公営住宅整備の推進 北海道空き家情報バンクの運営・周知や市町村の取組に対する支援 ほか12の取組 | 概ね順調に展開 |
| ④小児・周産期医療体制の確保 | <ul style="list-style-type: none"> 出産年齢が上昇傾向にある中、リスクの高い妊産婦や新生児に対する高度な医療が求められている | <ul style="list-style-type: none"> 保護者等の不安軽減や時間外受診の緩和を図るため、小児救急電話相談を実施 初期から三次救急医療に至る体系的な医療提供体制の充実 | 効果的な取組を検討し引き続き推進 |
| ⑤地域医療の確保 | <ul style="list-style-type: none"> 身近な地域での支援体制の整備が求められる 医師や看護師の確保に苦慮している 迅速な救急搬送体制が必要 災害の種類や規模に応じて医療資源を有効に活用する必要 | <ul style="list-style-type: none"> 道の救急医療体制の現状や課題等について、協議・検討 地域の救急医療体制の情報共有や連携 ほか5の取組 | 効果的な取組を検討し引き続き推進 |

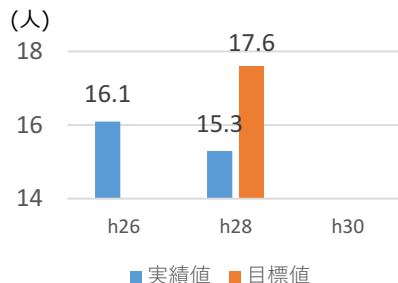
【総合計画の指標】

保育所入所待機児童数(人) (施策①)



保育所等の待機児童の受け皿の整備は進んだが、保育士不足などで、待機児童数が増加し、目標達成に至らなかった

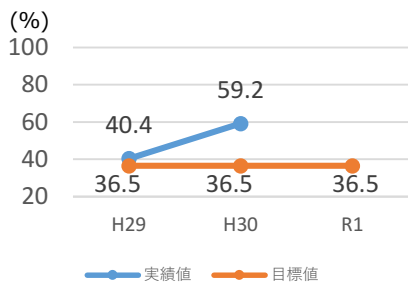
小児科医師数 (小児人口1万人当たり) (暦年) (施策④⑤)



小児科医の養成支援などを実施しており、引き続き、小児科医の確保に努める

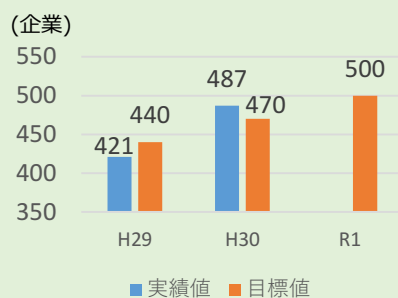
【関連指標】

理想とする子どもの数を持ってない理由として「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」と考える人の割合 (%) (施策①)



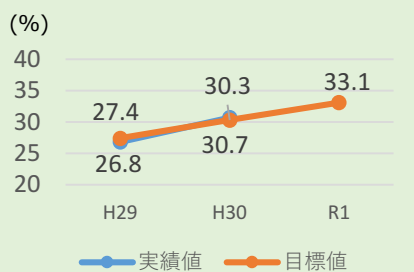
引き続き、子育て世帯の負担軽減に向けた取組などを着実に進めることが必要

子育てを応援する企業 (あったかファミリー応援企業登録) 数 (施策②)



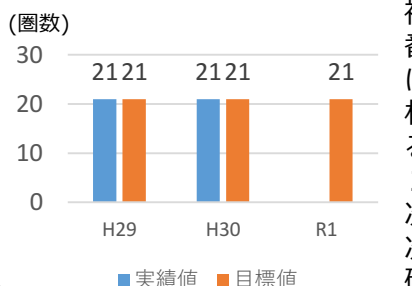
制度の普及啓発に努めたことから、登録数が順調に増加

子育て支援に配慮した公営住宅などを供給している市町村数の割合 (施策③)



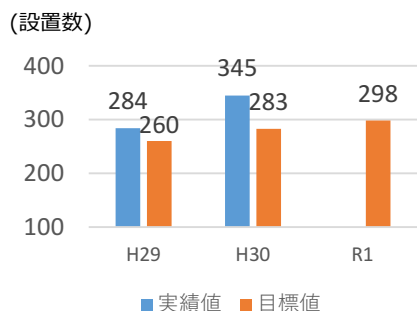
道は市町村の取組を促進する形で関与したことで順調に増加

小児二次救急医療体制が確保されている第二次医療圏数 (医療圏) (施策④)



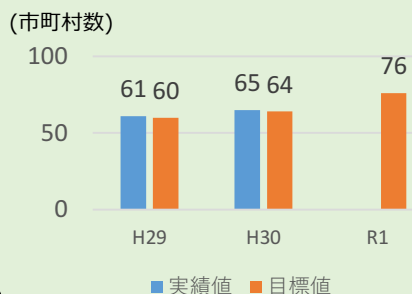
補助事業により輪番体制を支援したほか、夜間の電話相談窓口を開設するなどして、道内21の全ての第二次医療圏で小児二次救急医療体制が確保

認定こども園設置数 (施策①)



待機児童解消施策の効果により、目標が達成

ファミリーサポートセンターを設置している市町村数 (施策①)



子育て支援体制等の充実施策の効果により、目標が達成